

第 33 回光が丘第八保育園民間委託化対策協議会
平成 18 年 5 月 20 日(土) 旭町南地区区民館

協議会検討事項記録

- 議題 1 改善項目検証リストについて
2 第三者機関における苦情調整について
3 ピジョンの改善策について

1 改善項目検証リストについて

(区側) 4月22日以降5月13日までの検証について報告する。

(保護者側) 検証したのが誰か。

(区側) 課長、担当主査がピジョンからの報告に基づき行った。

(保護者側) 本来ならば 印が多くなければいけない。フォロー職員からの進捗状況(特に35~37の項目について)を聞きたい。

(事業者側) 保護者に満足のいく状況でないことはお詫びしたい。5歳児クラスは必死に対応しなければいけない状況。0歳児クラスも現場指導が必要。2歳児クラスは保護者会で意見を聞いたところである。3,4歳児クラスはどうか落ち着いてきている。

(区側) 4,5月は見守り中心と考えていたが、新園長着任以降、実際の保育要員として指導にあたった。5歳児クラスは落ち着きがなく、すぐに改善するのは難しい。保育士同士の連携が不十分などところがある。全体的にはクラスとして落ち着いてきているようだ。

(保護者側) 5歳児は改善に時間がかかるとのことだが、保育要員としては入ったのか。

(区側) 5歳児には当初の方針どおり入らなかったが、0歳児には入らなければいけない状況だったので、保育に入った。

(保護者側) フォロー職員が6月いっぱいでないことは問題ないと思うか。

(区側) 5歳児については園長が体制を整えている。フォローとして伝えられる点は伝えたと考えている。

(保護者側) フォローとしての役目は終わったということか。

(区側) はい。

(保護者側) リストは 印だらけである。区としてどうするのか。

(区側) 上向きではあるが、もっと上にいってほしいと考えている。

(保護者側) すべての項目を10日間で 印にするには、どう対応するのか。

(区側) スキルアップのための講師派遣を行う。

(保護者側) 園任せということか。

(区側) 支援調整係による支援を行う。

(保護者側) 保育の質の点で、5歳児クラスは十分でないとの認識は正しいか。

(事業者側) 子どもの姿に問題があるのは事実である。

(保護者側) フォローのやるべきことは終わったということか。認識を共有したい。

(区側) 区長に報告済み。十分ではないが新園長を迎えて建て直しを行う。

(保護者側) 保育の質が下がっていることを、区が容認していると認識した。

(区側) 容認している訳ではない。問題を指摘し改善勧告をした。6月3日以降フォローを止める訳ではない。(質の維持のために)

(保護者側) 6月過ぎて 印を 印にするため区は何をするのか。

(事業者側) 6月1日に全て 印になるかという難しい。光八の委託は成功させなければならない。事業者の状況を見守る。

- (保護者側) がついているため質は落ちているという認識か。
- (区側) そのとおりということになる。
- (保護者側) 区への対応策として見守るというのは不十分である。今後の対応策を出してもらいたい。
- (区側) 形が出るまでは時間がかかる。受託事業者の対応は多いが、区としての対応を出す方向で努力する。
- (保護者側) 現状は区が約束を守れなかったということ、区長がこの場に来て説明すべきではないか。
- (区側) 区長には報告する。区長の命を受けている者として、責任を持って対応する。
- (保護者側) スーパーバイザーの任務について説明してほしい。
- (区側) 運営にかかる本部支援、人事管理等の体制作りである。
- (保護者側) 前スーパーバイザーは「4月からの委託は絶対に大丈夫」との発言があった。現状を見て、この件の説明を願いたい。
- (事業者側) 調査し、責任者から説明する。
- (事業者側) 現場としてクラス運営において、プロが要件が足かせになりかねない。もう少し緩やかにできないものか。
- (保護者側) 経緯があるのですぐに変えることはない。個別案件は現場が良くなるのであれば相談に乗る。仕様書の内容は変えられないが、例えば確認書を交わし、今年度においては対応するということもある。直接、区との協議を行いつつ対応を調整する。

2 第三者機関における苦情調整について

- (区側) 配布資料について(案)を取って提出したものである。
- (事業者側) 確認済みの案件であり、了解とする。

3 ピジョンの改善策について

- (事業者側) 配布資料説明。
- (保護者側) 本日は一通り説明し、内容の質疑は次回行うこととしたい。
- (事業者側) 園における研修、保育内容については訪問指導者と園長で行う。当番保育形態について見直しを示す。保護者の皆さんの支援が保育士の励みなのでご協力願いたい。

以上

次回日程 調整して連絡する。(案)として6月17日、7月1日